

基本目標	美しい自然を未来につなぐまちづくり【環境・生活基盤】
------	----------------------------

施策名	環境衛生
-----	------

ポイ捨てなどのない美しいまちにするために、市民や事業者、学校、行政の協働による環境美化活動を推進します。斎場や墓地については、既存施設の効率的な運営及び周辺の環境との調和に配慮した施設整備の取組を推進します。

施策が目指す蒲郡市の将来の姿

- 市民のペットの飼い方のモラルが向上し、清潔で快適なまちになっています。
- 高齢化社会を迎え、新しい斎場で良質なサービスが提供されています。

◆具体化した施策の取り組み実績

1 畜犬登録・狂犬病予防接種の促進

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
狂犬病予防注射	4,145頭	3,969頭	4,250頭
動物ふれあい教室	0回 0人	4回 398人	2回 100人

2 斎場の効率的な運営

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
新斎場整備事業	4,998,000円	68,347,600円	432,400,000円
斎場運営業務委託	36,810,951円	36,706,928円	35,690,760円

3 墓地環境整備の推進

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
墓地環境整備事業の助成	2件 390,000円	2件 859,000円	3件 900,000円

4 感染症への危機管理体制の推進

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
感染症対策協議会の設置	-	-	新型インフルエンザ等の対策の実施に関する「行動計画」の策定

◆評価指標

指標名	区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	将来目標
予防注射接種率	目標値		90.0	90.0	90.0
	実績値	85.9	84.2		平成33年度
1日当たりの火葬件数	目標値		3.6件	3.7件	4.9件
	実績値	3.5件	3.6件		平成33年度
	目標値				
	実績値				

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
予防注射接種率	$(\text{予防注射接種頭数} / \text{登録頭数}) \times 100$
1日当たりの火葬件数	$(\text{火葬件数} / \text{斎場年間会場日数}) \times 100$

◆指標の分析

<p>◆狂犬病予防注射の接種率は、平成25年度においては84.2%で、例年84.0%以上を保持している。しかし、死亡による手続きの遅れや届出忘れなどにより、一部には狂犬病予防注射を受けていない飼い主が出ている現状にある。</p> <p>◆1日当たりの火葬件数については、年々増加傾向にあり、平成33年度には1.4倍になると予想される。</p>

<p>施策 の 課題</p> <p>◆狂犬病予防法に基づき生後90日を経過した犬を対象に狂犬病予防注射を実施しているが、未登録犬の飼い主に対しては、実施内容の通知が出来ない状況であり、狂犬病予防注射を行っていない飼い主もいる。また、登録犬についても狂犬病予防注射を行っていない飼い主もいるので、接種率の低下が心配される。</p> <p>◆火葬業務については、民間委託により利用者へのサービスの向上と経費削減、事務の効率化が図られているが、年々増加する火葬に対して安定的かつ確実な火葬の執行や霊柩車の運行が要求される。</p>
--

<p>今後の 施策 展開</p> <p>◆狂犬病予防注射の未接種犬の所有者に対して、狂犬病予防注射の接種の督促のはがきを送付して予防注射接種率の向上を図る。また、死亡による手続きの遅れや届出忘れなどにより、一部には狂犬病予防注射を受けていない飼い主が出ている現状にあることから、今後は手続きに対する啓蒙を強化すること、飼い主は、できる限りその動物が命を終えるまで適切に飼養すること(終生飼養)とし、むやみに繁殖させることのないように不妊去勢手術などを行うこと、近年のペットブームから飼い犬の数の増加が予想されることから、登録制度・飼い方に関するマナーの向上の周知・指導を徹底していく必要がある。</p> <p>◆火葬件数が年々増加する中で、現斎場を稼働させながら同一敷地内に新斎場を建設するように進んでいるが、新斎場が供用開始をしていく中で、良質な市民サービスが保たれるよう進めていく必要がある。</p>
--

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	狂犬病予防注射の接種率が年々落ちてきており、ペットの飼い方(避妊、糞尿のしつけ)も含め、病気についての知識を販売者が飼い主に教え、約束させることが必要であると思う。(動物愛護法も改正され、生涯飼養について強化した内容となっている) 新斎場の建設は、地域住民の理解を得ているが、道路の拡張工事の進捗状況により、建設工事が遅れている。今後も利用者や地域住民に安全な方法で慎重に工事を進めていきたい。

部長評価	施策の 進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
	コメント	ペット飼育には、狂犬病予防注射、躰及び生涯飼養などの責任を持った飼い方が必要であり、今後もペット飼育者は増加していく中で、飼い主には引き続きモラルの啓発を実施していく。新斎場建設は現斎場を稼働しながら同敷地内に新斎場を建設するので、幸田町と連携しながら地元住民への配慮も必要である。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種別	市長 マニフェスト	実施計画
4-4	環境清掃課	293	犬登録狂犬病予防事業	1,512	1,888	0.45	B	ア	—	×
4-4	環境清掃課	294	斎場運営事業	39,223	4,147	0.80	A	カ	—	○
4-4	環境清掃課	295	墓地環境整備事業	1,850	1,147	0.20	A	オ	—	×